

安全に作業するために

積載重量をお守りください

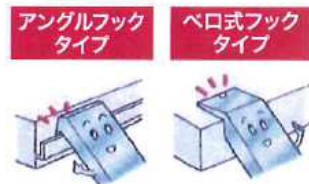
表示されている積載重量以上の作業機の昇降には使用しないでください。
特にアタッチメントを装着した場合は、作業機全体の重量にご注意ください。



フックは確実に取付けてご使用ください

アングルフックタイプ 必ず受け金具にかみあっているか、底部にフック先端があたっていないかを確認してください。

ペロ式フックタイプ トラックの荷台後部にペロの根本がくるようにセットし、フックの先端が荷台と接触しているか必ず確認してください。ブリッジのズレ防止の為に、荷台後部にペロの穴に合わせてφ18の穴を開け、付属のピンをさしてご使用ください。なお、ペロ式フックタイプは平ボディー車、ダンプカー用です。セルフ車には使用できません。



ブリッジ長さは荷台高さの2.8~3.3倍でご使用ください

トラック等の荷台に取り付けた時、傾斜角度の目安を20度内外でご使用されることを推奨いたします。
荷台の高さの2.8~3.3倍の長さのブリッジをご使用いただければ、ほぼ最適です。



加工や改造は行わないでください

熱を加えた溶接等の加工やその他の改造は強度不足の原因になりますのでおやめください。
ブリッジのヘコミ等損傷の大きい場合は、お早めに新しいものとお取り替えくださるようおすすめします。



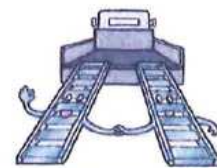
ご使用前にブリッジの異常の有無を確認してください

ご使用前には必ず細部の点検確認をしてください。
万一、亀裂や損傷等がありましたら、大変危険ですのでご使用をおやめください。



ブリッジのセットに注意してください

トラック等に取り付けたあと、使用する前に左右が平衡か、左右の端部が地面に接地しているか、フックが正常にかかっているか確認してください。
左右のブリッジに平均して荷重がかかるようご使用ください。
軟地、坂道等での使用はさけ、堅固で平らかな地面の上でご使用ください。



静かに昇降してください

作業機の昇降時に急発進、急ブレーキ、急ハンドル等は大変危険ですから行わないでください。また、ブリッジのフレーム上に車輪、クローラ等が乗り上がらないように注意して走行してください。破損の原因となる恐れがあります。横浅(ステップ)の破損要因になりますので、下降時、機体後部だけ掛かった状態になりましたら特にゆっくり走行してください。



その他

パワーブリッジ、ローラーブリッジの上板は本体との緩衝材の役目ですが消耗品ですので傷みの激しいものはお早めに交換するよう、おすすめします。
ローラーをご使用の場合は、昇降時にすべる危険がありますので、ウインチ等をご使用ください。

